

台風18号及び豪雨の災害査定が終了しました！

砂 防 災 害 課

■台風18号及び豪雨について

岩手県に台風17号・18号が同時に接近し、9月11日(金)の未明から朝にかけて、沿岸部及び県南部を中心に大雨が降りました。降り始めからの24時間最大雨量は、大槌町で144mm、一関市祭時で208mmを観測しています。

【9月9日～11日の天気図】



■岩手県内の被災状況(写真は全て一関土木センター管内)

【出水状況】一級河川徳沢川

【被害状況】一級河川栃倉川



【出水状況】一級河川久保川

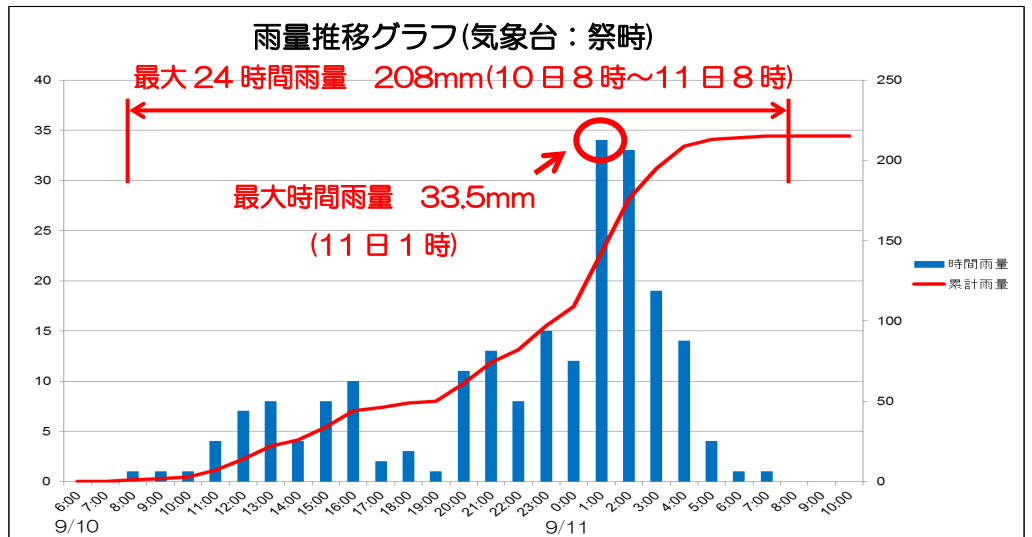
【被害状況】一級河川久保川



■災害が増加した要因

今回の台風18号及び豪雨では、短時間での局所的な集中豪雨が発生しました。わずか一日で200mm以上の降雨が観測された地点もあります。

これにより河川の増水や道路斜面の崩壊が発生し、被害が拡大しました。



雨量グラフ

■災害査定と決定状況

11月13日(金)までに災害査定が終了し、その結果は下記一覧表のとおりです。今回の災害では、全体の約8割(金額ベース)が河川災害となりました。今後は早期復旧を目指し、安心安全な公共土木施設の整備を進めていきます。

被害額一覧表

工種	県		市町村		計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
河川	35	268,994	12	69,209	47	338,203
道路	3	12,888	16	75,861	19	88,749
橋梁			1	5,325	1	5,325
計	38	281,882	29	150,395	67	432,277

(金額の単位は千円)

【災害査定の様子】



一関土木センター管内



県南広域振興局土木部管内